

私道への下水道管理設に 使用貸借契約を導入

問 下水道整備を促進するため、地上権設定による私道への下水道管理設手続きを簡略な制度に変更しては。

答 他都市の多くが地上権設定登記をせず、承諾書や契約書で対応している。本市では、土地所有者との使用貸借契約が最も迅速で法的安定度が高い方法と考え、平成14年6月を目標に新制度を導入したい。

市営住宅の管理業務 民間委託拡大へ

問 サービス向上とコスト削減を図るため、市営住宅管理業務の民間委託を拡大しては。

答 平成14年度に委託予定の福浜市営住宅では、一戸当たり



管理業務の合理化に向けて(神崎市営住宅)

約二〇%の経費縮減が見込まれる。15年度には吉備を加え、二年間の実績を踏まえて、住田、神崎等比較的新しい市営住宅も委託の方向で検討したい。

市民協働で 都市景観の整備推進を

問 三丁目劇場からイトーヨーカドーに至る市道柳町表町線沿道に地区計画制度等を導入し、

生活・教育

外国人配偶者を 住民票に記載

問 外国人配偶者は住民票に記載されていないが、家族構成を正しく証明するためにも記載すべきでは。

答 備考欄への配偶者名の記載は各市町村長の判断に委ねられているが、本市としては申告があれば記載していく。国民の基本的な権利義務に関わることから、法律で対応すべきと考えされており、全国市長会等を通じて国に提起していきたい。

幼稚園での保育施策 充実へ

問 多様な保育ニーズへの対応が緊急の課題となっているが、

景観整備を推進しては。

答 都心部の東西連携軸として回遊性を高め、魅力的でにぎわいのある歩行者空間や街並みの形成が必要と考えている。制度導入による地元住民のまちづくりへの機運の高まりに合わせ、市民協働で建物用途、デザイン等のルールづくりを行い、魅力ある都市景観の実現に向けて取り組みたい。



幼稚園での 預かり保育実施への取り組みは 三年保育の実施状況は。

答 保護者のニーズが高く、子育て支援の一環として取り組む必要がある。私立保育園・幼稚園との関係等課題もあり、保育内容を含め関係者と協議し、前向きに検討したい。平成13年度実施の五園に、14年度は五園を加える予定で、今後、余裕教室の確保、地域バランス等さまざまな条件に配慮しながら進めたい。

医療機関と連携して DV被害に対応

問 DVは被害者だけでなく、子どもにも悪影響を及ぼすが、学校教育課程にDVを組み込んだり

では 市民病院等と連携し、専門カウンセラーを置いては。

答 平成14年度の中学校家庭科の教科書が、男女共同参画の理念を反映した内容となっており、道徳も含めて指導の中に取り入れたい。顕在化しにくいDV被害の発見や被害者の心身のケアを進めるためにも、医療機関との連携は欠かせないと考えており、必要に応じてカウンセリングを実施したい。

学校購買の見直し 廃止も視野に検討

問 学校教育の中で、位置づけや会計が不明確な学校購買の見直しを。

答 学校購買は、現在の社会状況や制度の不透明性を考えると、子どもにとっても根本的な見直しが必要と考えている。学校長が販売を付託する補助教材等は、保護者の信頼に配慮される適正な会計処理がなされるよう検討を進めているが、今後、専門家等で組織する委員会を設置し、廃止も視野に一定の整理をしていきたい。

次回定例会のお知らせ

6月定例会は、6月10日(月)から6月25日(火)まで開催の予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

会派の異動

政新クラブと蒼生会21が解散し、新たに岡山市民の会を結成しました。

岡山市民の会

- 代表 佐々木清巳
- 幹事長 柴田 健二
- 政調会長 太田 正孝
- 藤原 貢
- 宮川 日吉

委員会の異動

議会運営委員会

- (新) 委員 太田 正孝
- (旧) 委員 三木 亮治
- (〃) 委員外議員 佐々木清巳
- 市議会広報調査特別委員会
- (新) 委員 柴田 健二
- (旧) 委員 三木 亮治
- (〃) 委員外議員 宮川 日吉

編集後記

新緑のさわやかな香りが木々の間から流れてきます。さて、2月定例会では、財政問題や保育の充実策、DV対策など市政の重要課題について活発な質問戦を繰り広げました。市議会だより第二十三号では、これらの内容についてお伝えします。ご一読いただければ幸いです。